昭和15-__月14日第３種郵便物認可　©埼玉新聞社2017年（日刊）

7.4
2017.1.4

安倍晋三首相（自民党総裁）は3日、東京都議選の歴史的惨敗について「大変厳しい叱咤（しった）と深刻に受け止め、深く反省しなければならない」と官邸で記者団に述べた。「政権奪還した時の初心に立ち返り、全力を傾ける決意だ」として、政策の遂行で政権を立て直す考えも強調した。同党は学校法人「加計学園」の獣医学部新設計画を巡り、民進、共産、自由、社民の野党4党が求めていた閉会中審査に応じる方向で調整。4野党は、幹事長・書記局長会談を4日に開き、臨時国会の早期召集も求める構えだ。＝2面にフォーカス

一方、東京都の小池百合子知事は3日、都内で報道陣の取材に応じ、自身が率いる地域政党「都民ファーストの会」の躍進に関し「都民の期待を受け、第1党に上り詰めることができた。議会を引っ張っていけるよう、第1党の役目をしっかり果たす」と述べた。また「知事に専念する」として、同日付で会の代表を退く意向を明らかにした。

首相は同日、党臨時役員会を開き、党の結束を確認。連立を組む公明党と、政府与党連絡会議で協力して政権を安定させ、経済政策で結果を出していく方針で一致した。

早期に実施する構えの内閣改造や自民党役員人事の時期を探るが、局面打開に手間取れば、自民党内で首相を含む執行部の責任を問う声が出ているだけに、求心力の低下を招きかねない。臨時役員会では、下村博文都連会長の辞任意向も報告された。

首相は惨敗の原因について「安倍政権に緩みがあるとの厳しい批判があったのだろう。真摯（しんし）に受け止め、国会は9月以降に召集する考えで、野党の要求には応じない方針だ。

上田知事「自民におきゅう」

「都民ファーストの会」が圧勝し、自民が惨敗した都議選の結果について、上田清司知事は3日、取材に対し、閣僚の問題発言や政権幹部の献金疑惑、県選出の女性衆院議員の暴言問題などを挙げ、「自民が十分な説明ができなかった。選挙戦に入ってから自民に悪いアクシデントがあり、おきゅうを据えようと、都民が判断した」と分析した。

築地の再開発とセットで進められる方針が示された築地市場の豊洲移転、2020年東京五輪・パラリンピックの運営など都政の課題については「論争が深まった感じはしなかった。古い議会から、新しい議会にしましょうと。今回はそれで十分だった」と述べ、今回の圧勝が小池都政の評価とイコールではないとの認識を示した。（砂生敏一）

見頃を迎えたユリ＝所沢市のところざわのゆり園

ユリ香る園　心に癒やし

所沢で見頃

所沢市のところざわのゆり園で、約3万平方㍍の自然林に咲き誇る50種約45万株のユリが見頃を迎えている。

園内は、早咲きのスカシユリと遅咲きのハイブリッドが楽しめる。1周約1㌔と約1500㍍の2コースがあり、香り豊かな園内を散策しながら癒やしのひとときを過ごせる。

西東京市から友人と訪れていた主婦の今駒清子さん（54）は「一面黄色の花のエリアと、カラフルに咲くところの両方が楽しめる。香りもすごくいい」と話していた。

7月上旬まで開園予定。午前9時から午後5時まで。入園料は大人1100円。4歳～小学生以下350円。駐車料金1200円。問い合わせは、同園（☎04・2922・1370）へ。

（内山洋人撮影、記事）

県内15署管内

最高路線価8地点上昇

熊谷9年ぶりプラス

関東信越国税局は3日、相続税や贈与税の算定基準となる2017年1月1日時点の路線価を公表した。県内15税務署管内の最高路線価は大宮など8地点で上昇。熊谷は9年ぶりのプラスとなった。上尾、春日部、東松山など6地点は横ばい。秩父は2年連続でマイナス。県内約1万6千地点（標準宅地）の対前年平均変動率は0・3％で、4年連続で上昇した。

上昇したのは、さいたま市の大宮駅西口駅前ロータリー（8・3％）や浦和駅西口駅前ロータリー（6・0％）、所沢市の所沢プロペ通り（3・4％）、越谷市の南越谷駅南口ロータリー（2・4％）、熊谷市の熊谷駅前広場（4・2％）など。一方、秩父地域の主要地方道秩父上名栗線はマイナス1・2％だった。

県統括鑑定評価員で東松山市の不動産鑑定士、山口和範氏は「都心から30㌔圏内の県南部は、都内に住む人がマンションを購入するケースが増えるなど、住宅需要が高い。人口増減がそのまま（路線価を）反映した結果になった」と分析している。

特に上昇率の高い大宮については「鉄道の利便性から、ビジネス拠点などの重要性が増している。駅周辺の空室率も首都圏屈指の低さ。駅周辺の開発も予定され、今後も大宮駅周辺の需要は高いと思う」と指摘。

熊谷の上昇について、山口氏は「都心部の不動産投資物件の金額が上昇したほか、熊谷駅近くにテナントの入る収益ビルの引き合いが強いため。主に個人投資家の意欲があり、金額的には3億円以下の物件に関心が寄せられている」と話す。

最高路線価のトップは、さいたま市大宮区桜木町2丁目の大宮駅西口駅前ロータリーで1平方㍍当たり299万円。関東信越国税局管内（茨城、栃木、群馬、埼玉、新潟、長野）でも最も高く、26年連続トップだった。同局管内では前年と同様、価格のトップテンに埼玉が9署を占める。

路線価は主要な道路に面した標準的な宅地の1平方㍍当たりの評価額。公示地価の8割を目安に決定される。＝5面に関連記事　（小林哲伸）

2017年分の県内税務署別最高路線価

順位	署名	最高路線価の所在地	最高路線価（単位：千円）17年分	16年分	最高路線価の対前年増減率 17年分
1	大宮	さいたま市大宮区桜木町２丁目 大宮駅西口駅前ロータリー	2,990	2,760	8.3%
2	川口	川口市栄町３丁目 駅前産業道路	1,520	1,460	4.1%
3	西川口	川口市川口１丁目 川口駅東口駅前ロータリー	1,470	1,420	3.5%
4	浦和	さいたま市浦和区高砂１丁目 浦和駅西口駅前ロータリー	1,420	1,340	6.0%
5	川越	川越市脇田町 川越駅東口駅前広場	980	960	2.1%
6	所沢	所沢市日吉町 所沢プロペ通り	910	880	3.4%
7	朝霞	新座市東北２丁目 志木駅南口ロータリー	560	560	0%
8	越谷	越谷市南越谷１丁目 南越谷駅南口ロータリー	430	420	2.4%
9	上尾	上尾市谷津２丁目 上尾駅西口駅前ロータリー	390	390	0%
10	春日部	春日部市中央１丁目 春日部駅西口駅前広場	360	360	0%
11	熊谷	熊谷市筑波３丁目 熊谷駅前広場	250	240	4.2%
12	東松山	東松山市箭弓町１丁目 市道23号線	140	140	0%
13	本庄	本庄市駅南１丁目 本庄駅南口駅前広場	100	100	0%
14	秩父	秩父市中町 主要地方道秩父上名栗線	84	85	▲1.2%
15	行田	行田市壱里山町 県道行田停車場線	65	65	0%

（※）1㎡当たり　（注）2017年1月1日現在の各税務署における最高路線価

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために
武蔵野銀行
さいたま市大宮区桜木町1-10-8 TEL 048-641-6111
http://www.musashinobank.co.jp